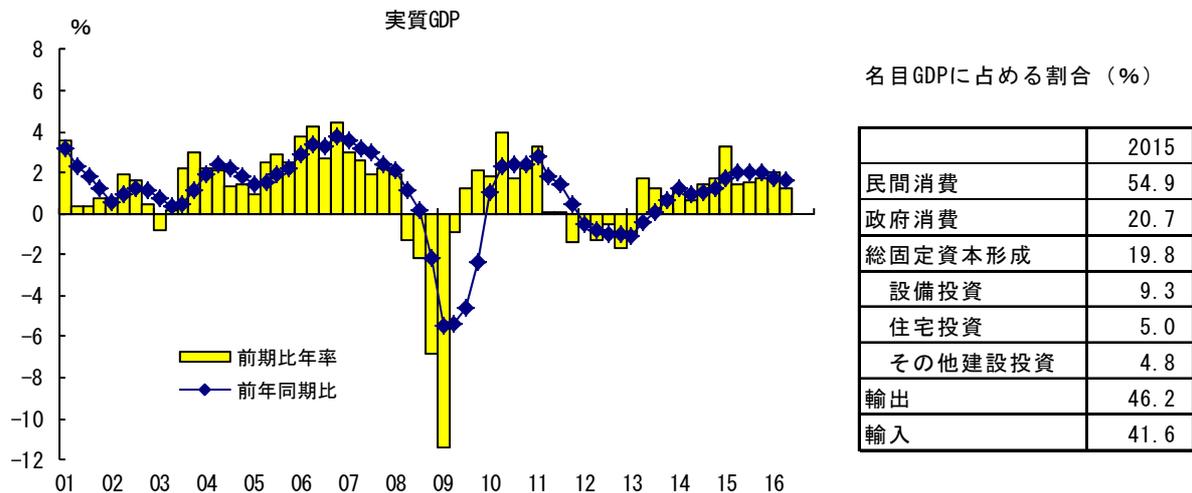


ユーロ圏 GDP

- ユーロ圏経済は 16 年 Q2 まで 13 四半期連続で前期比プラス成長
- 牽引役は主として内需だが、16 年 Q2 の内需寄与度は前期比-0.06%ポイントと 13 四半期ぶりのマイナス寄与となった
- 16 年 Q3 の GDP 成長率（速報値）は 10 月 31 日に発表される予定



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：％）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2
実質GDP	-0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2	0.4	0.4	0.8	0.4	0.4	0.4	0.5	0.3
個人消費	-0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	0.3	0.4	0.5	0.4	0.4	0.5	0.3	0.6	0.2
政府消費	0.1	0.0	0.3	0.2	-0.1	0.2	0.3	0.1	0.5	0.4	0.4	0.6	0.6	0.1
総固定資本形成	-2.0	1.1	1.0	0.3	0.3	-0.3	0.6	0.5	1.6	0.1	0.5	1.4	0.4	0.0
設備投資	-1.5	1.3	1.3	1.6	0.4	0.5	1.2	0.8	2.2	0.6	0.9	1.6	0.1	0.4
住宅投資	-2.3	1.0	0.5	-1.1	0.7	-1.2	0.3	0.1	0.9	0.2	0.5	1.0	0.5	0.3
その他建設投資	-2.7	0.7	0.8	-0.8	-0.1	-1.0	-0.2	0.2	1.1	-1.0	-0.1	1.6	0.8	-1.2
輸出	0.4	1.1	0.7	1.1	0.8	1.1	1.6	1.5	2.5	1.2	0.4	0.7	0.0	1.1
輸入	0.1	1.2	1.4	0.7	1.0	1.4	1.5	1.4	2.4	0.7	1.2	1.4	-0.1	0.4

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：％）

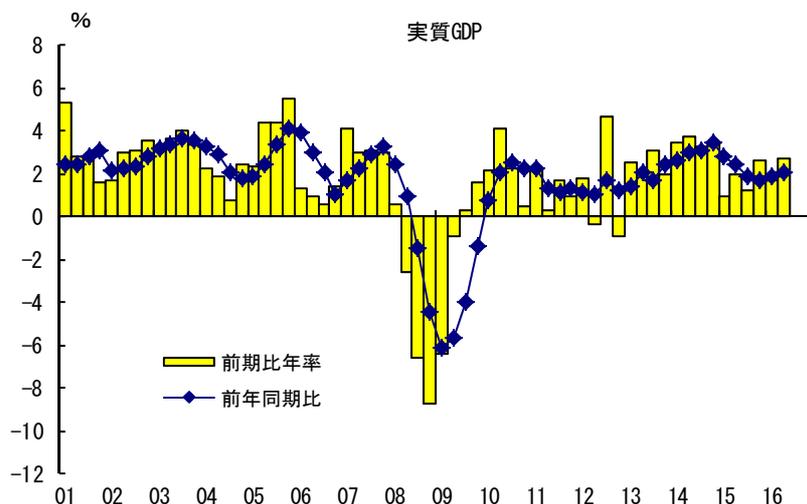
	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2
実質GDP	-0.27	0.42	0.31	0.20	0.28	0.15	0.36	0.43	0.82	0.35	0.37	0.44	0.51	0.30
個人消費	-0.14	0.13	0.11	0.12	-0.01	0.15	0.21	0.29	0.22	0.23	0.28	0.17	0.34	0.12
政府消費	0.02	0.00	0.06	0.05	-0.01	0.03	0.07	0.03	0.10	0.08	0.07	0.14	0.13	0.03
総固定資本形成	-0.40	0.21	0.19	0.06	0.07	-0.06	0.13	0.09	0.31	0.02	0.11	0.29	0.08	0.00
設備投資	-0.15	0.12	0.13	0.15	0.04	0.05	0.12	0.07	0.22	0.06	0.09	0.16	0.01	0.04
住宅投資	-0.12	0.05	0.02	-0.06	0.04	-0.06	0.02	0.01	0.04	0.01	0.02	0.05	0.02	0.02
その他建設投資	-0.13	0.03	0.04	-0.04	-0.01	-0.05	-0.01	0.01	0.05	-0.05	-0.01	0.07	0.04	-0.06
在庫変動	0.11	0.11	0.19	-0.21	0.29	0.08	-0.17	-0.06	0.03	-0.23	0.25	0.12	-0.12	-0.21
輸出	0.17	0.47	0.31	0.47	0.36	0.50	0.73	0.67	1.14	0.56	0.18	0.32	0.01	0.51
輸入	-0.03	-0.49	-0.53	-0.28	-0.41	-0.54	-0.61	-0.58	-0.98	-0.31	-0.52	-0.59	0.06	-0.15
純輸出	0.13	-0.01	-0.22	0.19	-0.05	-0.04	0.13	0.09	0.16	0.25	-0.34	-0.27	0.08	0.36

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

* このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの遡及データを公表）。

英国 GDP

- 英国経済は 16 年 Q2 まで 14 四半期連続で前期比プラス成長
- 牽引役は主として内需である
- 16 年 Q3 の GDP 成長率（速報値）は 10 月 27 日に発表される予定



名目GDPに占める割合（％）

	2015
民間消費	65.0
政府消費	19.4
総固定資本形成	16.9
政府部門	2.7
企業部門	9.6
民間住宅投資	3.3
輸出	27.2
輸入	29.3

英国の需要項目別GDP成長率（前期比：％）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2
実質GDP	0.6	0.5	0.8	0.5	0.8	0.9	0.8	0.8	0.3	0.5	0.3	0.7	0.4	0.7
個人消費	0.1	0.3	0.8	0.6	0.2	0.5	1.3	-0.2	0.8	0.7	0.9	0.4	0.7	0.9
政府消費	0.3	-0.4	0.2	0.8	1.5	0.2	0.2	-0.2	0.4	1.0	0.6	0.0	0.4	0.0
総固定資本形成	-2.5	1.7	3.4	2.6	2.8	-1.6	1.4	0.7	1.7	0.9	0.9	-1.3	-0.1	1.6
政府部門	-2.4	2.7	2.1	2.6	16.1	-20.5	9.1	-0.6	2.7	-3.4	1.8	-3.3	-1.1	7.6
企業部門	-2.4	-0.1	3.5	1.8	-3.4	6.0	-1.3	1.9	2.6	-0.2	1.7	-2.4	-1.1	1.0
民間住宅投資	0.7	6.4	2.4	2.8	10.9	-8.1	4.6	-0.9	1.6	4.9	-2.7	1.7	1.1	0.8
輸出	0.1	4.8	-2.6	-1.3	2.6	-0.3	-1.3	4.0	2.2	-1.1	-0.3	4.3	0.1	-1.0
輸入	-0.5	4.7	-0.1	1.7	-0.1	-1.3	1.1	2.8	3.4	-1.7	0.5	2.6	0.2	1.3

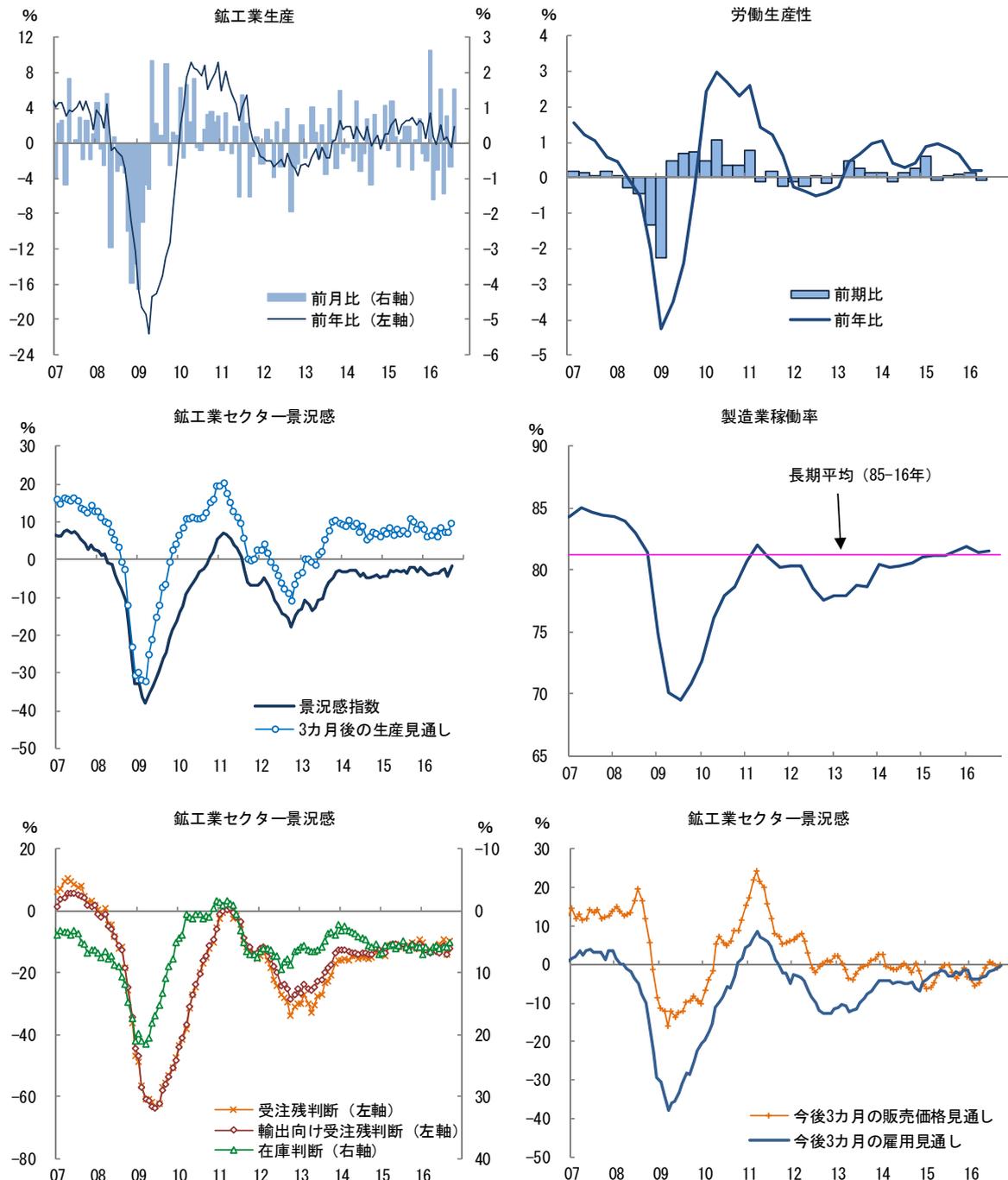
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：％）

	13Q1	13Q2	13Q3	13Q4	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2
実質GDP	0.63	0.52	0.76	0.49	0.85	0.93	0.81	0.83	0.25	0.50	0.30	0.66	0.42	0.67
個人消費	0.04	0.18	0.50	0.42	0.16	0.31	0.84	-0.10	0.52	0.43	0.56	0.28	0.46	0.59
政府消費	0.07	-0.08	0.04	0.15	0.30	0.04	0.05	-0.05	0.09	0.21	0.12	0.00	0.09	0.00
総固定資本形成	-0.40	0.27	0.55	0.43	0.46	-0.27	0.24	0.11	0.29	0.15	0.15	-0.22	-0.02	0.26
政府部門	-0.06	0.07	0.05	0.07	0.44	-0.64	0.22	-0.02	0.07	-0.09	0.05	-0.09	-0.03	0.19
企業部門	-0.23	-0.01	0.32	0.17	-0.32	0.55	-0.12	0.18	0.25	-0.02	0.16	-0.23	-0.10	0.09
民間住宅投資	0.02	0.18	0.07	0.09	0.34	-0.28	0.15	-0.03	0.05	0.16	-0.09	0.06	0.04	0.03
在庫変動	-0.34	0.54	0.19	0.24	-0.68	0.52	0.43	0.61	-0.26	-0.52	-0.25	0.15	-0.40	0.61
輸出	0.02	1.42	-0.79	-0.39	0.75	-0.10	-0.39	1.13	0.65	-0.34	-0.09	1.28	0.04	-0.32
輸入	0.15	-1.45	0.03	-0.56	0.04	0.42	-0.36	-0.88	-1.10	0.58	-0.18	-0.85	-0.06	-0.43
純輸出	0.17	-0.03	-0.76	-0.95	0.79	0.32	-0.75	0.26	-0.44	0.23	-0.26	0.43	-0.03	-0.75

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 生産

- 8月の鉱工業生産は前月比+1.5%と大幅反発して7月の急落を相殺し、前年比も+1.8%と4カ月ぶりの高い伸びとなった
- 9月の鉱工業セクター景況感は2011年7月以来の高水準。構成項目である受注残判断、在庫判断、生産見通しが徐々にそろって改善した
- 鉱工業セクターの雇用見通しも改善傾向にあり、9月は2011年9月以来の高水準

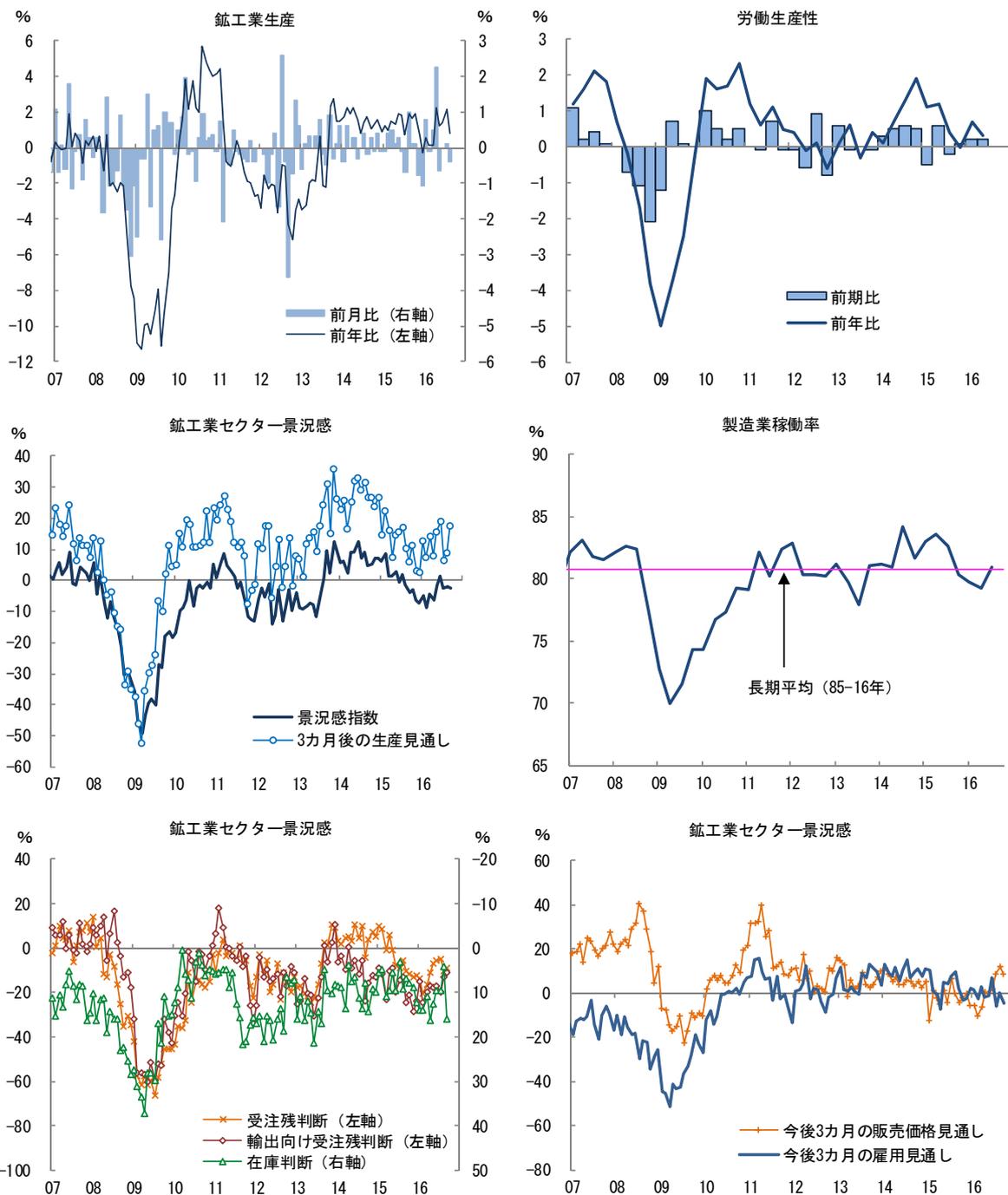


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

英国 生産

- 8月の鉱工業生産は前月比 -0.4% と落ち込み、前年比も $+0.8\%$ と減速
- 8月の鉱工業セクター景況感は前月比で小幅悪化。構成項目のうち受注残判断と生産見通しは改善したが、在庫判断が大幅に悪化した
- Q2の労働生産性は前期比 $+0.2\%$ 、前年比 $+0.3\%$ と停滞

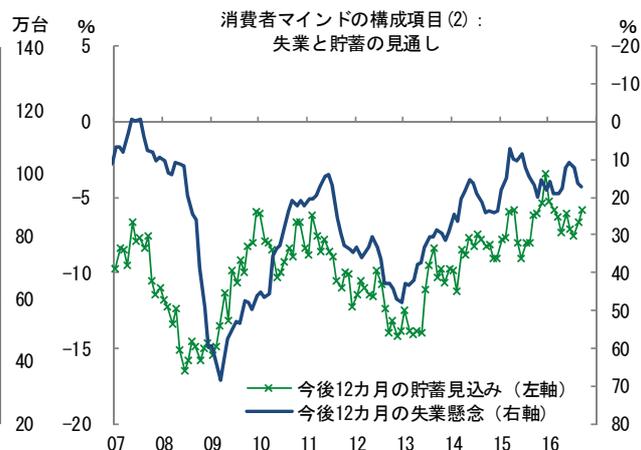
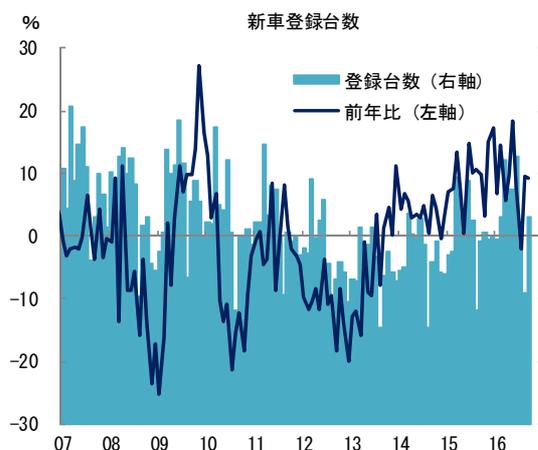
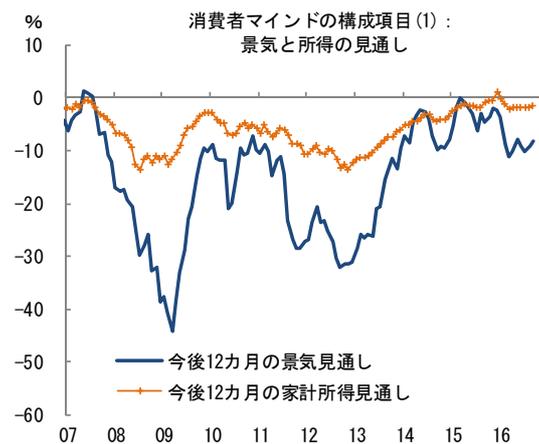
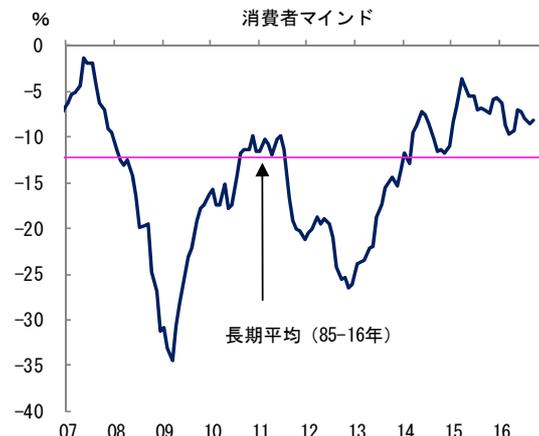
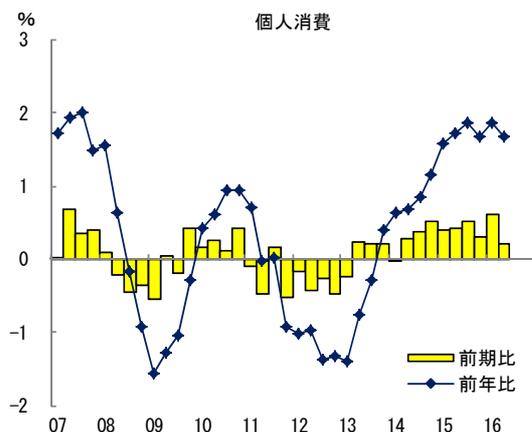


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会、Haver Analytics データより大和総研作成

ユーロ圏 消費

- 8月の小売売上高は前年比+0.6%と急減速
- 一方、新車登録台数は8月の前年比+9.6%に続き、9月も同+9.4%と高い伸び
- 9月の消費者マインドは景気と家計所得の見通しが改善して-8.2%と小幅反発

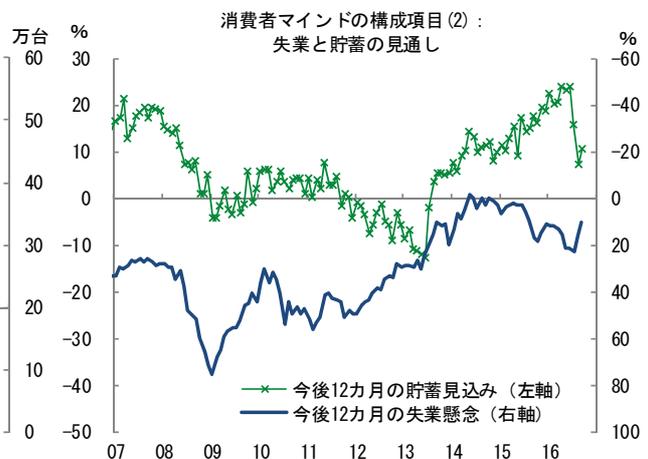
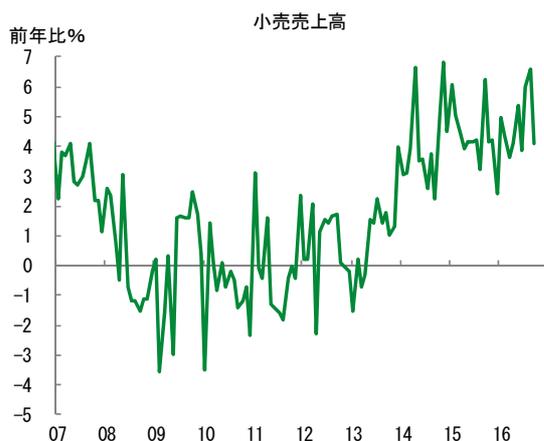


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

英国 消費

- 9月の小売売上高は8月の前年比+6.6%から同+4.1%へ急減速したが、高い伸びを維持
- 9月の新車登録台数は前年比+1.6%となり、小幅ながら3カ月連続でプラスの伸び
- 消費者マインドは英国のEU離脱決定を受けて6月の-1.2%から7月は-9.2%へ急落し、37カ月ぶりに85年以降の長期平均を下回ったが、9月は-1.7%へ急回復

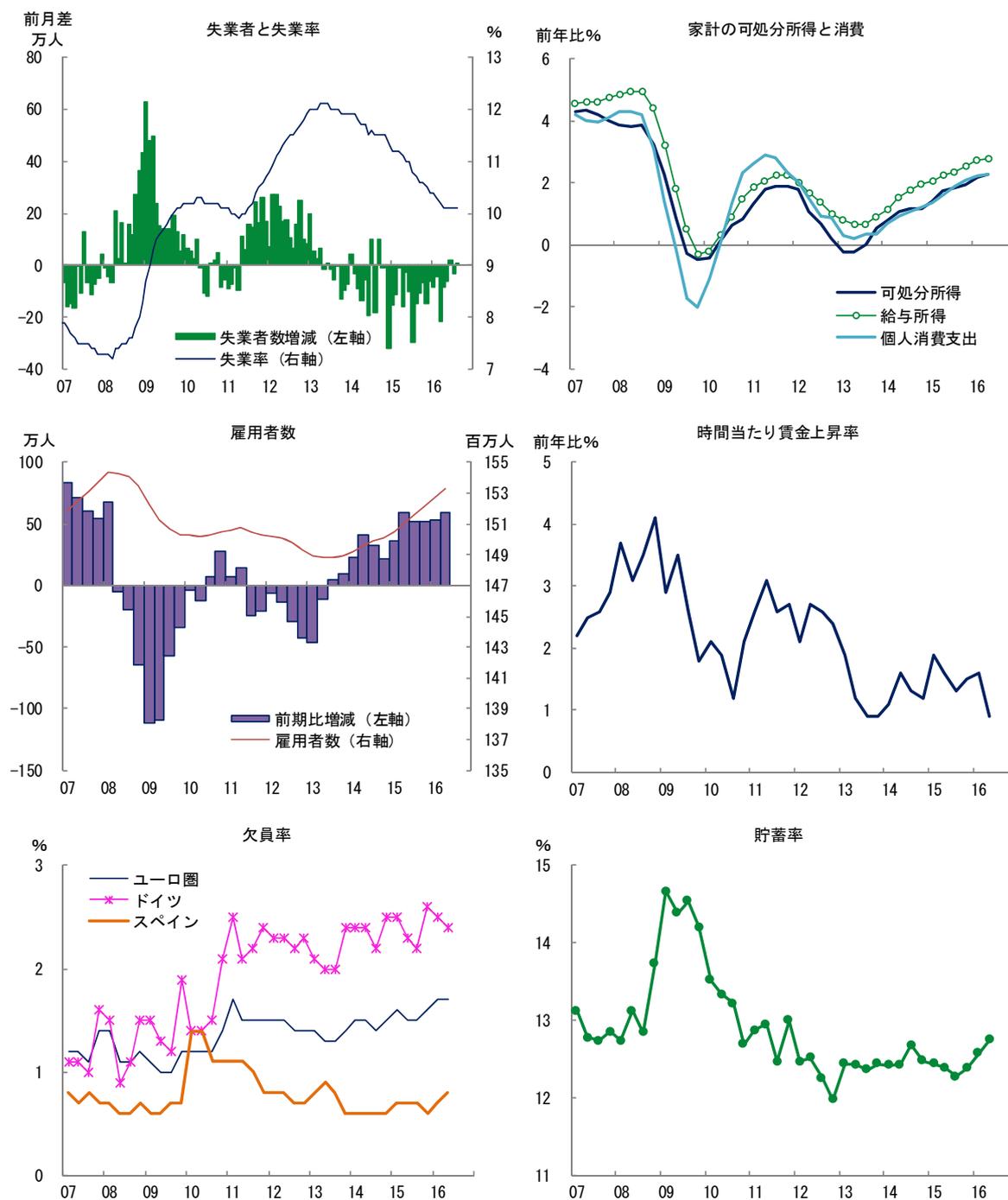


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

ユーロ圏 雇用・所得

- 8月の失業率は10.1%で最近5カ月は横ばい
- 失業者数は最近3カ月のうち2カ月で前月比増加している
- 16年Q2のユーロ圏の欠員率は横ばいだが、ドイツでやや低下した一方、スペインでやや上昇している

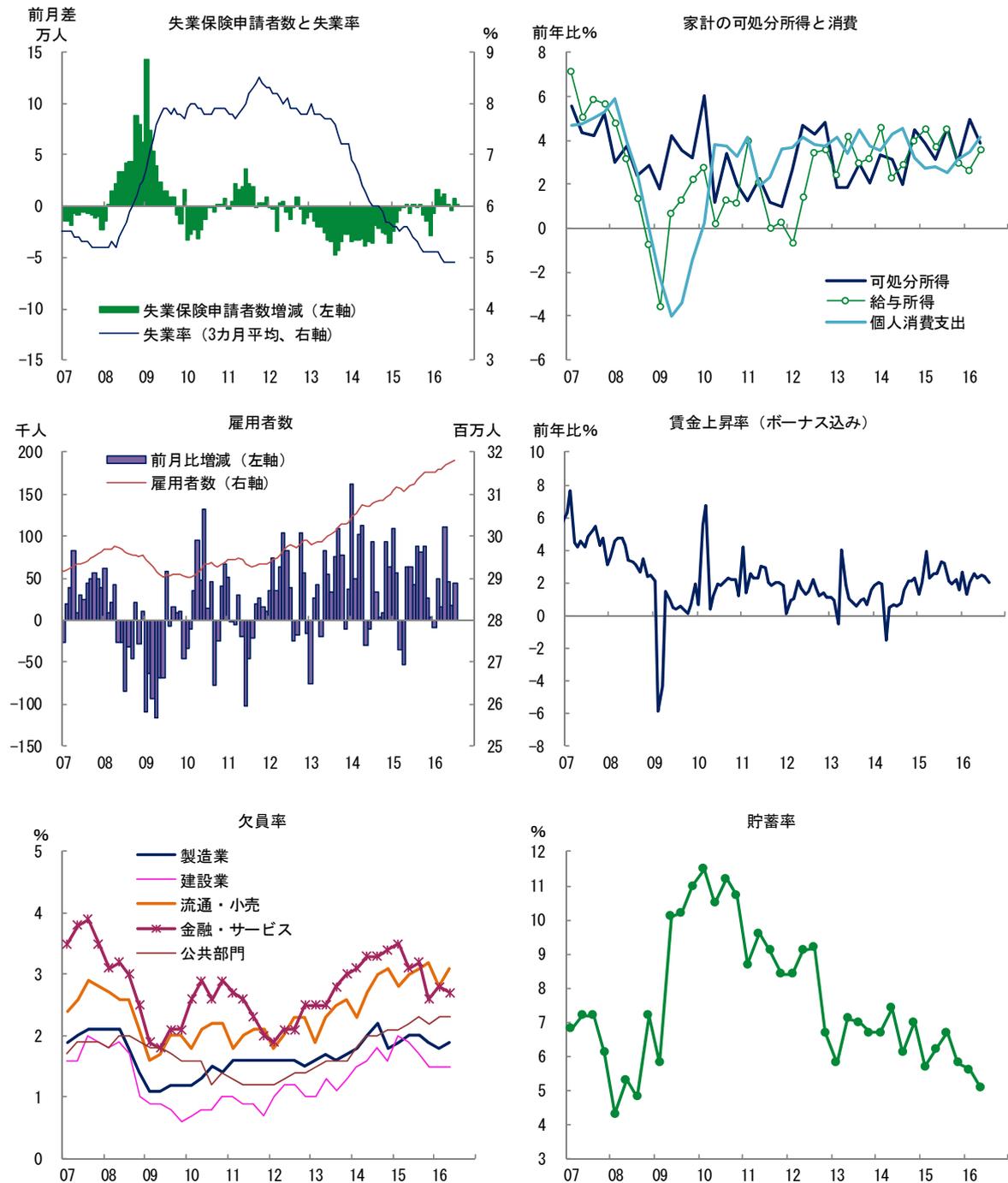


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成

英国 雇用・所得

- 6-8月平均の失業率は4.9%で最近4カ月は横ばい
- 雇用者数は増加傾向だが、失業保険申請者数も増加に転じており、労働市場への参加者が増えていることを示している
- 8月の賃金上昇率は前年比+2.0%と2カ月連続で伸びが鈍化

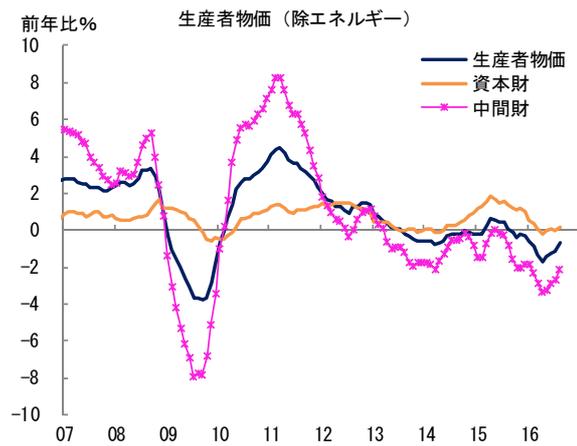


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) * 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 物価

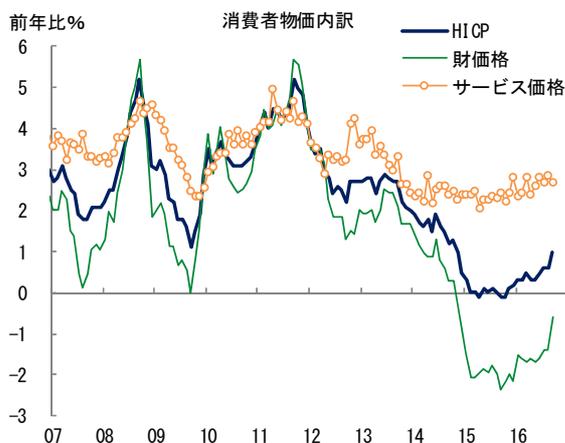
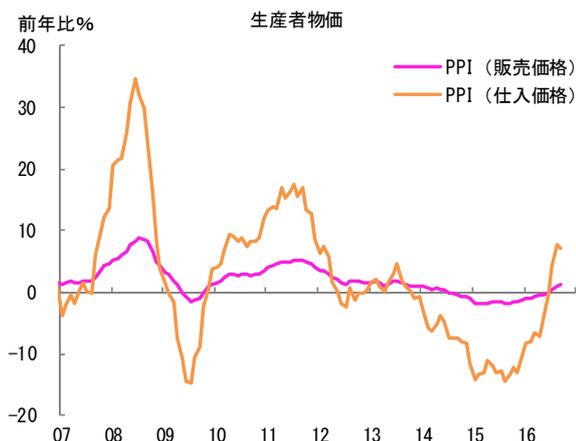
- 9月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+0.4%と23カ月ぶりの水準に加速した。エネルギー価格による物価押し下げ効果の低減が主因である
- 9月の原油価格（北海ブレント）は1バレルあたり46.6ドルと小幅ながら続伸
- 一方、9月のコア物価は前年比+0.8%で8月から変わらず。エネルギー価格の上昇以外にユーロ圏の物価上昇を加速させる材料が乏しいことを示唆している



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

英国 物価

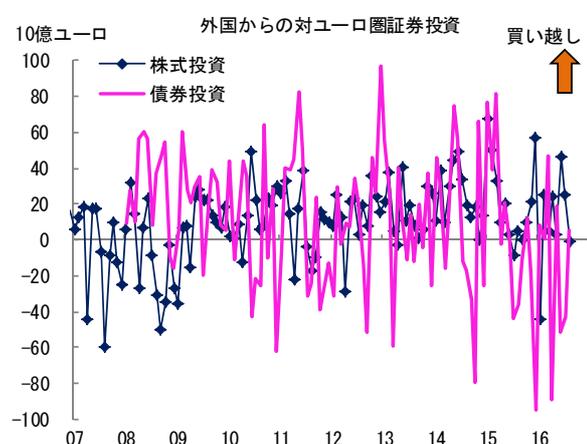
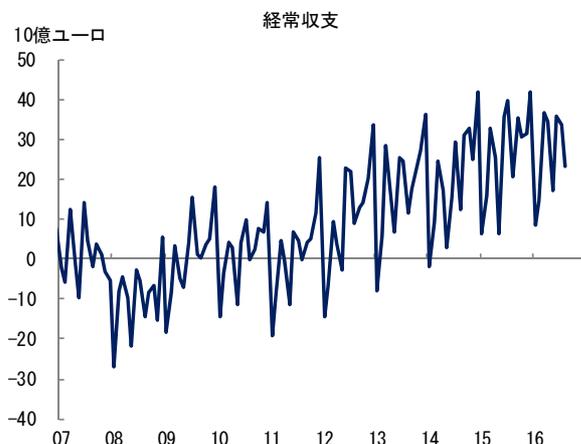
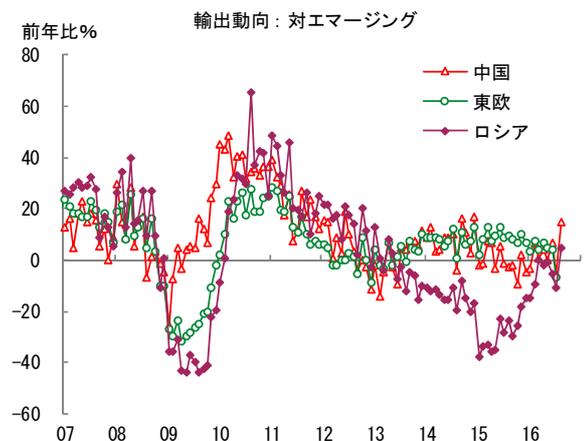
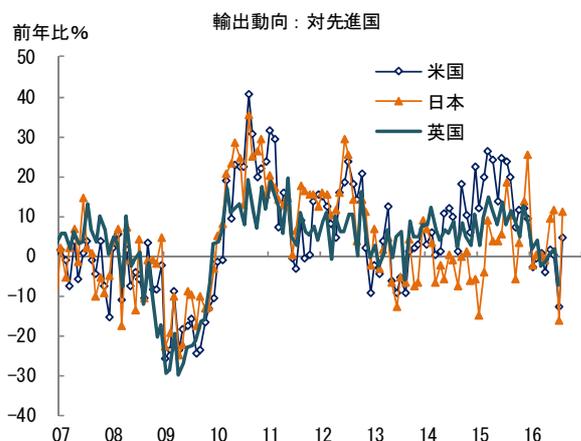
- 9月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+1.0%となり、22カ月ぶりにBOEのインフレターゲットの下限に到達。衣類、宿泊代金、ガソリン代などが上昇した
- ポンド安による輸入物価上昇を背景に、生産者物価も上昇に転じている。9月の仕入価格は前年比+7.2%、販売価格は同+1.2%となった
- ポンドの実効為替レートは英国のEU離脱決定を受けて急落



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

ユーロ圏 国際収支

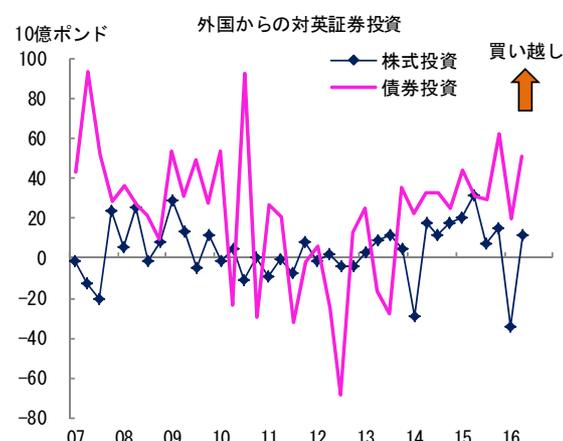
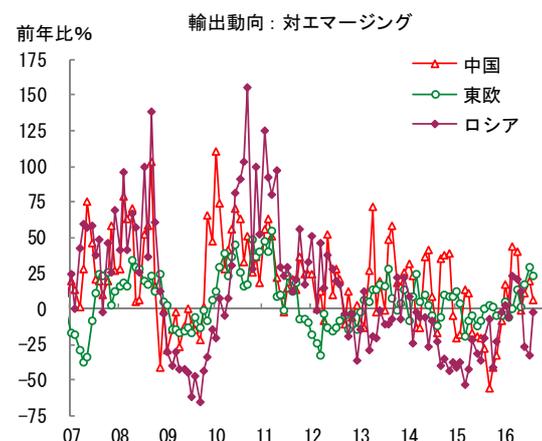
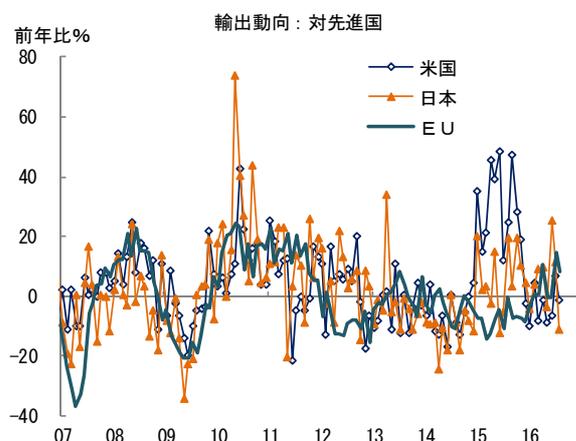
- 8月の輸出は前年比+8.2%、輸入は同+3.7%とそろって急反発
- 8月の輸出を相手先別に見ると中国向けが前年比+14.9%と急反発したほか、米国向けも同+4.5%と持ち直した
- 8月の外国人投資家による対ユーロ圏証券投資は、株式投資が7カ月ぶりに売り越しに転じた一方、債券投資は3カ月ぶりに買い越しに転じた



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

英国 国際収支

- 8月の輸出は前年比+10.6%、輸入は同+13.0%とそろって2カ月連続で急拡大
- 8月の輸出を相手先別に見ると、4割強を占めるEU向けが前年比+8.1%と伸びたが、米国向けは同-1.6%と落ち込んだ
- 16年Q2の外国人投資家による対英証券投資は、債券投資で買い越し額が拡大し、株式投資はQ1の売り越しから買い越しに転じた



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成